

気軽に借りて♪どこでも返却♪ (青森県五所川原市)

取組概要

圏域図書館の相互利用を促進するネットワークを構築することで効率的な運営を図るとともに圏域住民への図書館サービスの充実・向上を目指すという目標のもと、初めに、圏域住民は圏域図書館で気軽に借りることができるように「青森県内図書館共通利用券」の提示を不要とする取り組みを行った。圏域貸出が増えるにつれて「どこにでも返せればいいのに。」という声が増えてきたことに応える形で、次に圏域図書館で借りた本は圏域図書館のどこにでも返せる「どこでも返却」を開始した。

取組の効果

利用者の方へは・・・「青森県内図書館共通利用券」なしで借りることができ、圏域図書館のどの館にでも返せるので、気軽に図書館資料の利用ができることになり、新たな図書館利用とリピーター増につながっている。借りる図書館と返す図書館を選べることは、利用できる蔵書が多種多様になり、より充実した図書館利用につながっている。
職員間では・・・小さい図書館・少ない職員が理由で諦めていたサービス向上施策をみんなで考え実施し、利用者の方に届いていることを実感できることがさらなるサービス向上を目指す意欲向上につながっている。

創意・工夫した点

利用者の皆さんの声を聞くことと人・組織・資料・情報のネットワークを大切にすることを圏域図書館職員みんなで共有できるように話し合いを重ねました。サービス提供側の理念共有は意欲向上にも通じることを実感しながら一歩ずつサービス向上に挑戦しています。

他団体へのアドバイス

小規模図書館は1館では図書館の機能を存分に発揮することは難しいですが、強みを活かして連携するとパワーアップ図書館が機能し始めます。利用される方の声を聞いて職員同士楽しく意識共有意欲向上を図りながら、小さいことから始めてみると役に立つ図書館に近づきますよ！

人口 55,746人 (H30.1.1現在)
担当 教育委員会 図書館

お近くの図書館利用が便利になります
～五所川原圏域定住自立圏図書館ネットワーク構築事業～

五所川原圏域定住自立圏内の5市町（五所川原市、つがる市、中泊町、鶴田町、跡ヶ沢町、深沢町）にお住まいの方は、平成30年5月22日より、5市町すべての図書館及び図書館を**身元図書館の貸出だけで**利用することができます。

利用方法

- 登録、貸出方法は市町によって異なりますので、利用する図書館等の種類によってご確認ください。
- 返却の際は、借りた図書館等にお返しくください。
- 相互貸借サービス、リクエストサービスは、お住まいの地域の図書館等にお申込みください。

五所川原相互図書館 電話 0172-24-4334	つがる市の図書館 電話 0172-25-3121	中泊町図書館 電話 0172-58-1111	鶴田町立図書館 電話 0172-22-2915
			日本海漁業総合センター 電話 0172-72-5555
			「太宰府」ふゆふゆ図書館 電話 0172-91-1515

初めは気軽に借りられるように

五所川原圏域図書館の新たな挑戦！
どこでも返却
平成30年5月からスタート

気軽に借りて気軽に返せる！

新しい貸出サービス「ついでに返却」が可能！

つがる市立図書館へ
五所川原市立図書館へ
（伊藤屋吉良史図書館・石川分館もOK）
中泊町図書館へ
（中泊町日本海漁業センターもOK）

お願い 各館への貸出は借りた図書館へ返却していただきます。（中泊町日本海漁業センターも同様）
返却場所がなかった場合は1週間程度前から必ず返却の予定をお願いします。

次に気軽に返せるように